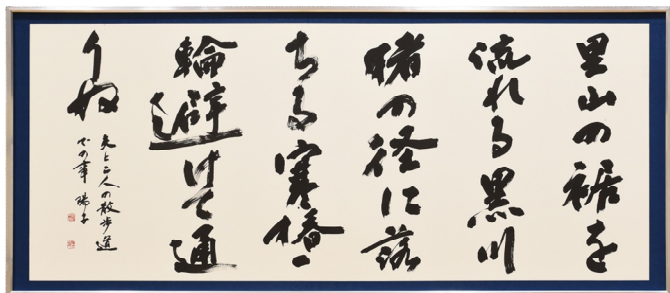


第 27 回 川西市展入選目録

特別賞 青木賞

書の部
「冬の里山」
松榮 陽子（川西市）



特別賞 平通賞

洋画の部
「切り株（いのちつぐ）」
渡辺 良子（川西市）



特別賞 川西市美術協会賞

彫刻・立体造形の部
「若かりし頃」
小河原 國弘（高槻市）

部 門 洋画、日本画、書、彫刻・立体造形、工芸、写真、現代美術

入選作品 平成31年2月5日（火）～ 2月9日（土）

展示期間 午前10時～午後5時（最終日は午後3時まで）

会 場 キセラ川西プラザ 2階

主催 川西市

洋画の部

一席 切り株(いのちつぐ) 渡辺 良子



二席 明石漁港 藤田 道枝

三席 すいれん 睡蓮の池 広瀬 敬三

奨励賞 ルールマランの街角 淀井 多美子

奨励賞 オルフェ 冥府の妻を訪う 早川 博唯

奨励賞 はいおく 妙見口 川端 節子

奨励賞 峠茶屋 野村 和男

奨励賞 「京の老舗」 井澤 茂明

奨励賞 休息の日々 吉田 高明

奨励賞 きゅうぶん 九份の街 横川 武利

奨励賞 蔵 太田 連

奨励賞 寒い朝 中塚 昭子

入選 ひまわり 島田 勝

入選 リュート奏でる人 藏本 道子

入選 雨上がり 稲垣 泰造

入選 記憶の中で 高須 栄一

入選 流木 坂井 登美子

入選 青い鳥 芝 司信

入選 ひがしねの 東畦野・秋 佐藤 勝彦

入選 あすけ かいどう 足助街道の老舗 戸田 勝

入選 はな こうろう 華に高樓 小室 浩士

入選 702号室の昼下がり 中島 広子

入選 命をつなぐ 岡部 弘道

入選 井戸のある酒蔵跡 上田 順子

入選 散歩道 酒井 成之

入選 花吹雪 高井 勝

入選 ドックの水上バス 倉本 晋匡

入選 なち おおぎまつり 那智の扇祭 坂田 稔子

入選 錦鯉泳ぐ水面は秋の色 上野 利雄

入選 きくずみ 菊炭 炭焼工房 松本 敏子

入選 ベトナム・ダナン 浦辺 民子

入選 待つ時間 遠田 悦子

入選 ひなたぼっこ 稲継 佳久

入選 光の少女 川野 桃花

入選 祈り・「阿修羅」 山本 良彦

入選 終着駅 車止め 梅本 順子

入選 春一番 赤尾 正武

入選 しゃくやく 芍薬 田中 まき子

入選 こぼく かんぼく 湖北の灌木 谷岡 賢隆

入選 けいりゅう 溪流の枯れ葉 高野 邦子

入選 今日の収穫 牧田 満知子

入選 船と工場 那須 久悦

入選 洞窟の記憶 本土 彰

入選 冬枯れの蓮池 今井 善昭

入選 クレーンとタンクの港 浦 政一

入選 バルセロナの街並 野々山 蓉子

入選 とある街でも... 大原 之子

入選 あと半分 伊与田 真実

入選 はしとあらし 石田 貢

入選 旅先のカフェ 北村 良江

入選 みえわく 三重和具のドック 山中 秀夫

入選 酷暑の夏2018(干ばつ) 秦 榮一郎

洋画の部つづき

講評 尾島 守・松村 一夫

新しい会場での川西市展、昨年より、油彩の出品も全体の出品点数も増え、個々の作品への取り組みや思いが、ひしひしと伝わり、選考が難しく、泣く泣くこの点数に絞りました。審査員として充実した時間を過ごし、責任の重さを感じました。

一席「切り株(いのちつぐ)」は、枯れた古い株に芽吹く若い株を、明るい日差しと影を効果的に活して、深い空間と活気ある生命をよく描き表わしています。作品の安定感や力強さにおいても、作者の力量を感じさせる作品になっています。

二席「明石漁港」は、しっかり絵の具を塗り重ねて時間をかけて描かれたことが伺えます。陰影や奥行き、船体や水面の量感や質感もうまく描かれており、漁から戻り、ゆったりとゆれる一時をよく表現した作品になっています。

三席「睡蓮の池」は、明るい色使いで、リズムカルに表現された睡蓮の葉が、手前から奥へと自然に流れて深い空間を作っています。空を写した水面が、静寂な中に空気の流れを感じさせてくれる作品です。

日本画の部

一席 あさき夢みし...^{すいふよう}酔芙蓉^{かれはな}の枯花 松本 敏子



二席 阿蘇根子岳・秋 小川 りえ子

三席 入江 瀬山 由起子

奨励賞 夏の朝 永井 光春

奨励賞 ^{せきしゅん}惜春 西垣 和代

- | | | |
|----|-------------------------|---------|
| 入選 | 京の師走 ^{しわす} | 高畑 明夫 |
| 入選 | 初しぐれ | 砂子 久美子 |
| 入選 | ちりつばき
散椿 | 山本 富美子 |
| 入選 | 雄大 ^{はくさん} (白山) | 湯川 延子 |
| 入選 | 最南端の島 | 藤井 安雄 |
| 入選 | 見あげてごらん・2・ | 阿久根 記美子 |
| 入選 | 法隆寺 | 田中 政三 |
| 入選 | 紅白梅 | 相田 季久乃 |
| 入選 | きっしょう
吉祥春夏秋冬 | 大塚 督彦 |
| 入選 | 金色堂(中尊寺) | 山川 利彦 |
| 入選 | せい
静 | 野田 律子 |

講評 小田 賢・曲子 明良

昨年に較べ出品点数は、やや少くなりました。

一席「あさき夢みし...酔芙蓉の枯花」は、ドライフラワーの花束を寝かせただけの作品ですが色彩の良さ、絵画的センスを評価しました。ただ仕事量が足りないのもっと完成度を高めて下さい。

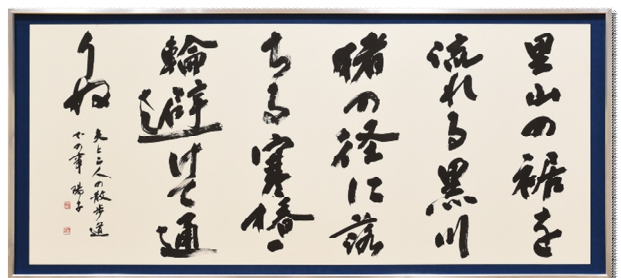
二席「阿蘇根子岳・秋」は、山とコスモスを丁寧に描いています。しかしどちらも同じ力の入れ具合ですので、山をもう少し弱めて前後関係に強弱をつければより魅力が増したでしょう。

三席「入江」は、こちらは造船所の手前にシルエットのコスモス、空気感がよく出ています。背景の一部をもう少し描きこんでも良かったかも知れません。

奨励賞「夏の朝」も「惜春」も写生をしっかりとされて、日本画作品にされています。ただ、絵にするに当たり何かもうひと工夫が必要です。

書の部

一席 冬の里山 松榮 陽子



(次頁に続く)

書の部つづき

二席	百人一首十八首	山根 香翠
三席	つきくさ 月草に	永田 由香
奨励賞	西郷隆盛詩	川口 登美子
奨励賞	かとうし 賈島詩	酒井 白鷺
入選	らいさんようし 頼山陽の詩	門脇 里奈
入選	初恋	鍋倉 京子
入選	やまかわ いく山河	下仲 生恵
入選	ちくまがわ 千曲川	長田 恵美子
入選	おういうた 王維詩	和田 掃花
入選	ごしょうのし 呉象之詩	福岡 淳
入選	えいじゅ 永壽	中島 久夫
入選	こうべんし 高駢詩	伊藤 倅泉
入選	ぬかたのおおきみ 額田王四首	高田 多恵子
入選	デザイン書「薔薇」	武藤 葉子

講評 柳澤 鳳翔・塚田 洵河

今年の出品点数は15点。昨年より2点増という事で少しホッといたしました。

審査は、公平性を尊重し格調高い作品をと考えました。古典の本質を知る臨書とは常にやらないとレベルを維持していく事が出来ません。どの様に作品を見るか意識しないといくら書いても同じ作品になってしまう。

一席「冬の里山」は、迫力のある力強い中に空間の美しい力作。

二席「百人一首十八首」は、ちらし書きの本格調の仮名作、濃淡も美しい。

三席「月草に」は、行間をうまく取り線も佳なり。

他の作品も個性のある力作が多く審査に苦慮しました。来年も古典に立脚した創作意欲のあふれる作品を期待いたします。

彫刻・立体造形の部

一席	若かりし頃	小河原 國弘
----	-------	--------



二席	春よ来い	神山 美登里
----	------	--------

三席	願い	山本 厚子
----	----	-------

奨励賞	3年かけて...	佐藤 夏美
-----	----------	-------

入選	とうちゃん おそいね	森上 恵子
----	------------	-------

入選	介護シリーズ 2認知症はいかい またや、武蔵のおっさんうろうろしてる。	藤江 昌彦
----	--	-------

入選	春一番	細川 忠夫
----	-----	-------

入選	くびながりゅう 首長竜の捕食	加藤 大也
----	-------------------	-------

入選	もり 杜に眠る	秦 榮一郎
----	------------	-------

彫刻・立体造形の部（つづき）

講評 山田 実・堀野 利久

出品点数は少なかったのですが、次世代の参加がありよかったです。

一席「若かりし頃」は、彫刻の基本をふまえた制作方法で、彩色に工夫がみられ力作です。

二席「春よ来い」は、本格的に塑像に取り組み、丁寧な制作をされています。日々の暮らしの中、前向きになること、落ち着くこと、安定を望む姿の表現は今の時代に必要なのかもしれません。

三席「願い」は、桂材で彫られた仏さまに、夫の病氣平癒の願いが込められた作品です。刃物をよく研いで仕上げられると、完成度が上がったと思われま

す。奨励賞「3年かけて・・・」は、栗のはじけた様子、生き活きと表現され時間をかけて細かいところまで気を使い努力や工夫がうかがえる作品です。色使いも若々しく、全体的に躍動感を持った自由な作品となっています。

優れた作品が多くあり、意欲を感じました。これからも、色々な表現活動を続けてほしいと思います。

工芸の部

一席 だるま殿

乾 恵



二席 藤

梅崎 裕美子

三席 ランプシェード：竹取物語

真柄 あゆみ

奨励賞 すずらん

川口 千香子

入選 私の雛

森上 恵子

入選 練り込み鍋文花瓶

井上 雅善

入選 創る

堂見 和子

入選 陶額

清水 秀雄

入選 和紙ちぎり絵

石丸 美恵子

入選 巴御前

宮路 都羽

講評 渡辺 雅夫・北島 桂子・熊本 一哉

今年は、出品点数が少なく淋しい展示になったのが残念です。また作品も全体的に小振りなものが多く、今後はダイナミックな作品を期待したいところです。

一席「だるま殿」は、楽しく表情豊かなだるま様を中心に、かえる、昆虫等、できる限りのアイテムが、決してだるま様の邪魔する事なく、ちりばめられている、秀作です。

二席「藤」は、淡いピンクの背景にかすかに藤棚の風情が感じられる情緒豊かな明るい作品となりました。経緯緋の楽しさを、多くの方に知ってもらえるように、今後の作品を期待しています。

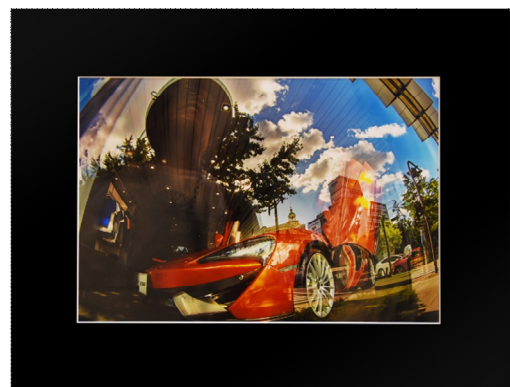
三席「ランプシェード：竹取物語」は、竹取物語の各場面が灯りに映し出され、切絵の丁寧さが浮び上がった心地よい作品です。ただ照明器具として、足もとのデザインを再考して欲しいと思います。

奨励賞「すずらん」は、自由な発想で大好きな植物を作品として制作された、気持ちがよく伝わりました。欲を言えばもう少し大きく表現されたら、もっとニードルワークの素晴らしさが感じられたと思います。

写真の部

一席 みんな夢のなか

薄井 研司



二席 みざる、きかざる、いわざる

板野 宣正

三席 宙へ

永野 晃造

(次頁に続く)

写真の部 (つづき)

奨励賞	春のざわめき	牧 孝三	入選	<small>あいさつまわ</small> 挨拶廻り	菅野 みね子
奨励賞	<small>いっしやさんしん</small> 一写三身	馬場 和正	入選	<small>ちやうしやう</small> 朝照の頃	和田 國雄
奨励賞	行きはよいよい帰りは……	松田 光史	入選	<small>しもさい</small> 霜彩	成平 博
奨励賞	光のシャワー	前田 弘志	入選	<small>しやううんれいめいふじ</small> 翔雲黎明富士	風穴 武志
奨励賞	<small>きやうのれん</small> 京暖簾	田中 孝	入選	花嫁道中	松田 正康
奨励賞	<small>こはん</small> 湖畔を彩る	砂田 まゆみ	入選	<small>あかつき どきやう</small> 暁の読経	竹内 壽一
奨励賞	凍てつく	木下 勇	入選	力走	合田 將史
奨励賞	パワーアップ	八木 義明	入選	桜と月の興宴 <small>きやうえん</small>	山田 洋三
奨励賞	公演の日	三吉 孜	入選	都市空間	竹本 賢一
奨励賞	脱出	常木 良一	入選	<small>あらぎやう すいぎやう</small> 荒行水行	新 武男
奨励賞	波紋	上月 正美	入選	幼き日	芦田 芳郎
奨励賞	バレリーナ	石原 勝	入選	静寂の空間	田中 善
入選	声援	吉原 和孝	入選	乱舞	田中 富士夫
入選	こちらにも	松本 徹	入選	水辺の春	橋本 信雄
入選	明日に向かって	横山 周作	入選	運びまーす!	中山 勇三
入選	竹田の夜明け	井原 利夫	入選	<small>きがんしゆんこう</small> 祈願瞬光	山田 純一
入選	スリル満点	宮脇 雪子	入選	<small>さんろく みずひき</small> 富士山麓の水引	西村 謙之助
入選	<small>おおさくら</small> 大桜	池園 厚	入選	整列	木下 朱美
入選	海拔175mビュー	魚谷 行重	入選	<small>びやくごうじ ふじ</small> 百毫寺の藤	滝 利喜
入選	谷間の彩り	長沼 利彦	入選	光の造形	梅崎 光政
入選	夕映え	有瀬 清美	入選	シャボン玉と椿のコラボ	山田 博一
入選	夕映え	前田 安活	入選	雨上り	春元 昌三
入選	秋の講堂	桑名 弥栄	入選	夕映え	太田 茂範
入選	冬の空へ	南浦 稔	入選	朱色に染まる山並	田中 恒夫
入選	和ごころ	加藤 昭代	入選	<small>しよしゆう</small> 初秋のころ	中島 昭子
入選	満天の星	本田 健二	入選	はじめまして	四宮 泰樹
入選	<small>おさなご</small> 幼子の夢	清水 和義	入選	豪快曳き出し <small>ひ</small>	森本 正幸
入選	都市空感	池本 泰博	入選	なかよし	遠藤 充子
入選	だんじりヤマの宮入り	鳴石 典央	入選	子供王国	明石 けい子
入選	<small>ほ けつとうげ</small> 法華津峠	山辺 幸男	入選	<small>かいちゆうとぎよ</small> 海中渡御	藤野 稔
入選	<small>おおぞら ま</small> 大空に舞う	宮地 種光	入選	特別席	山本 昌彦
入選	新年挨拶まわり	嶋田 平一	入選	やったあ! プッ!	丹生 隆
入選	七五三姉妹	光武 仙子	入選	<small>つや</small> 艶	濱口 榮司
入選	水のたわむれ	石津 顕			

(次頁に続く)

写真の部 (つづき)

講評 川口 和子・大亀 京助

レベルの高い作品揃いでした。応募総数は137点。応募作品にはネイチャー・街角スナップ・ファミリースナップ・祭り・動物と多種多様に及び、それぞれの分野で個性豊かに素晴らしく表現されていました。審査基準は、まず額装の汚れ、ピントの悪い、色調の悪い作品は入選外として省き、残った作品の中から賞決めました。作者の狙い、技量、構図、色調考慮して審査いたしました。昨年度は、祭りの作品応募が多かったのですが、本年度は少なく又迫力迫る作品が無かったのは淋しい思いがいたしました。

一席「みんな夢のなか」は、街のショーウィンドーに青空・雲・赤色・人物を上手に組み合わせ、色調の良さとダイナミックな構図が素晴らしかったです。

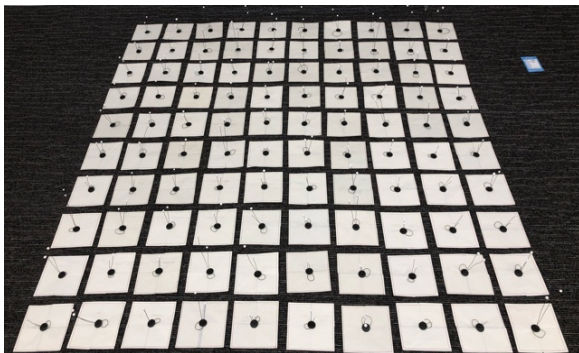
二席「みざる、きかざる、いわざる」は、表情の素晴らしさです。舞妓さんの作品は、今年多く出品されていましたがこれに優る作品はありません。表情の素晴らしさ、良いシャッターチャンスを狙われました。

三席「宙へ」は、夢の世界に上がっていく光のロードをブルー調でまとめられ、少女をポツリ1人、要らない物入れず、すっきりした作品で好感がもてました。

現代美術の部

一席 和 2019

高野 暢子



二席	くうしん 空神、てんを見る (大震災後も夜が明けるNo.78)	Ms & Mr シュウ
三席	The Air. ぼしよく 暮色	西川 輝彦
奨励賞	いわお 巖	塚本 秀之
入選	CONNECTION	蓑原 侃子
入選	チゴイネルワイゼン	畠山 忠美
入選	愉快トナカイ	竹中 豊秋
入選	すいせいじん 水棲人	江渡 豊
入選	トーテムポールの掛軸	石田 貢
入選	そら 宙の踊子	鈴木 基光
入選	PRESSURE	桑垣 和弘

講評 高田 雄平・森 倫章

現代美術は多種多様なジャンルで、捉え方によって様々な見え方に変わります。もっと遊び心をもって制作してもよいかと思います。

一席「和 2019」は、日常にあるものから生み出し非日常的な作品に見え、静かな圧力のある作品に感じました。一つ一つが細かく丁寧で、見ているといろいろ考えていて時間がたってしまう作品だと思えます。

二席「空神、てんを見る(大震災後も夜が明ける78)」は、透けて見える部分が作品を軽く感じ、大きさや素材により作品が重く感じ、両方の異なった存在感が内包されている作品だと感じました。

三席「The Air. 暮色」は、動きのある円が作品の躍動感を生みだして、ちりばめられたドットが空間を静止させている。見ていて目線の誘導が楽しくなる作品です。

奨励賞「巖」は、素材の使い方等が、実験的で楽しめる作品です。どんどん作りこんでいけばもっと楽しい作品になると思います。

各部門審査員

(順不同、敬称略)

<洋画>

尾島 守・松村 一夫

<日本画>

小田 賢・曲子 明良

<書>

柳澤 鳳翔・塚田 洵河

<彫刻・立体造形>

山田 実・堀野 利久

<工芸>

渡辺 雅夫・北島 桂子・熊本 一哉

<写真>

川口 和子・大亀 京助

<現代美術>

高田 雄平・森 倫章

特別賞審査員

二元会 会長

山本 幸雄

川西市議会 議長

大矢根 秀明

川西市長

越田 謙治郎

川西市文化協会 会長

敷地 勝成

川西市美術協会会長 鳥居 夔

川西市 市民環境部長

石田 有司

特別賞について

特別賞の青木賞、平通賞は、昭和を舞台に活躍された川西ゆかりの芸術家に因って名づけられました。

青木賞は、青木大乘（あおき だいじょう）画伯の名前をいただきました。青木画伯は、明治24年大阪に生まれ、新燈社洋画研究所、卯木に大日美術院を開き、洋画から日本画へと世界を広げました。戦後、川西に移り住んで創作活動を続け、昭和54年に亡くなりました。

平通賞は、平通武男（ひらどおり たけお）画伯に因んでいます。平通画伯は明治40年大阪に生まれ、新燈社にて青木大乘画伯に師事。東光会審査員から日展審査員へと洋画の世界で活躍を続け、戦後は川西に住まれ、日展参与となられた後、平成3年に亡くなりました。

両画伯のご遺族により、川西市に青木大乘画161点、平通武男画146点の絵画が寄付され、川西市郷土館内に両画伯の記念館「ミュージーゼ レスポアール」が平成7年に開館し、両画伯の絵画を鑑賞できます。

また、第25回川西市展時に川西市美術協会賞を新設し、青木賞、平通賞と同じく一席の作品の中から選出しています。

第27回川西市展応募状況等

部 門	出品点数	入選点数	入賞点数
洋 画	75	52	12
日 本 画	16	16	5
書	15	15	5
彫刻・立体造形	9	9	4
工 芸	11	10	4
写 真	137	70	15
現代美術	11	11	4
合 計	274	183	49